

認可地縁団体 高尾台町会 令和5年度 防災懇談会 議事録

(3丁目班)

日 時：令和5年 9月17日(日) 9:30~12:00

場 所：高尾台町会3丁目内及び町会会館 1階 集会室

出席者：防災力強化活動組織3丁目班、ぼうさい高尾台有志及び執行部(22名)

<議事内容>

・司会進行 上原(3丁目) 副会長(記録)

・町会長挨拶 代理 越野相談役

(要旨)

今日は早朝から安否確認訓練に、また引き続いて防災勉強会に参加いただき大変ご苦労様です。

本懇談会はコロナの関係で3年間開催できませんでしたが、ようやく落ちてきたことから再開することになりました。

この第一の目的は、同丁目内の町会員の顔を少しでも多く知っていただくことです。

色々と開催方法があると思いますので、皆さんの意見、要望等をいただければ幸いです。

(1) 安否確認訓練

3丁目全町会員を対象に「安否確認タペストリー」の掲示を実施した。

・成果 実施(掲示)結果⇒ 55世帯/180世帯 約 31%

(2) 防災関係DVDの視聴

・平成30年度防災活動の記録

・災害に備える電波

(3) 防災勉強会(テーマ：豪雨時の安全避難ガイド)

…講師：3丁目 竹内 防災士)

「金沢市 豪雨時の安全避難ガイド」を用いて、水害を中心とした勉強会を実施した。

- ・伏見台校下のハザードマップの見方の説明(色付け、マーク、拠点避難所、指定避難場所の見方)。
- ・警戒レベル1～5における避難のタイミングの共有。
- ・備蓄の方法のローリングストック方式の説明。
- ・避難方法の説明や、避難時の服装心得の共有。
- ・防災クイズにより、防災の知識を高めて頂いた。
- ・平時に出来ないことは緊急時には出来ないもので、この機会に少しでも防災に関心を持っていただきたい。

(越野 相談役)

- ・昨年(令和4年)8月の豪雨時に、町内の一部で水害が発生した模様を紹介した。
- ・禅ヶ峯神社付近で土砂崩れが起きた箇所(ハザードMAPの箇所)を写真で共有した。

(4) 意見交換会

・上原 副会長

水害以外でも森本一富壑断層帯が近くにある事から、100年前の9月1日に関東大震災が起こり、またその後、阪神淡路大震災や東日本大震災があった事を紹介した。また亡くなられた要因(焼死、圧迫死、溺死)がそれぞれ違った事を紹介した。

・3丁目班長

タペストリーの運用方法や安否確認のタイミングについて質問あり。

・越野 相談役

まずは、自身や家族の安全確保を第一にして頂きたい。

タペストリーの目的は、安否確認を迅速かつ効率的に行なうためのものである。

…タペストリーを掲げている世帯は「うちは大丈夫なので心配しなくて良いですよ」の意思表示で(自宅避難も含む)である。

また、安否確認行動のタイミングは身の安全が確保された後に本部より要請する。

(5) AEDの取り扱い体験(勝裕 総務部長)

- ・AED(今秋導入予定の機種)のデモ機を使った体験(3名ほど)。
- ・操作方法やパッドの貼る位置、胸骨圧迫の強さとタイミングを体験して頂いた。

(6) 非常食の試食体験

非常用おにぎり、かんぱん、保存水を各自持ち帰り、家庭で試食いただいた。

以上